

☆ AWC事務局便り ☆

「希望の家」からうれしい知らせが届きました！

AWCで毎年奨学金を送っているAIDS孤児施設「希望の家」からうれしい便りが届きました。大学進学を希望していたジャレイ君とソムサク君の二人が希望の大学に見事合格し、今月から通い始めたとのこと。大学の入学金や授業料などの半額を希望の家からの奨学金で補い、卒業してから返済してもらう制度を創ったそうです。この中にAWCからの奨学金も使われます。

希望の家の子どもたちにとっても、がんばって勉強すれば高等教育も受けられるという目標にもなり、大学を卒業できれば、その先の職業の選択の幅も広がることと思います。

これからもAWCでは、AIDS孤児里親基金で「希望の家」と「愛の家」の子どもたちの明るい未来のために支援を続けたいと思っております。引き続きご協力いただけますようお願い申し上げます。



AIDS孤児里親基金

振替口座 No.: 00200-0-4109 口座名: AWC

*備考欄に「AIDS孤児里親基金」と明記してください。



報告会&トークセッション「大切なものは何ですか？」

「子どもたちのセクシャルライツ ～子どもたちの性教育を考える タイから、日本から～」

タイで「子どもたちのためのライフスキルトレーニング」などを担当しているチェンライ調整員の一時帰国に合わせ報告会を6月12日(土)にJICA横浜で催しました。調整員からは4月に実施した山岳民族の青少年向け性教育ワークショップの報告を、現在の課題について武蔵野美術大学講師の佐藤明子さんからお聞きしました。その上で、本当に必要な性教育とは何かを来場者と一緒に考えました。

タイの山岳民族の暮らしや子どもたちの置かれている状況についての報告には多くの来場者が驚き、同時に日本の性教育バッシングやAVの実態や影響についての話には知らないことの怖さを感じ、行動しないことに対する戒めを重く受け止める内容でした。

参加いただいたみなさま、ありがとうございました。これからも一緒に声を上げ、行動していきましょう！これからもよろしくお願いいたします。



CSEC ジャパンフォーラム 2010

「児童ポルノ禁止法の改正を求めるシンポジウム 子どもたちを守りたい!」

AWCも構成団体になっているCSECジャパンフォーラムで、福島大学の中里見博准教授・ポラリスジャパン代表の藤原志帆子氏・CSECジャパンフォーラム代表の百瀬圭吾氏をパネリストに、尚綱大学の森田教授をコーディネーターにお招きし、現在の「児童ポルノ禁止法」の問題点を学び、なぜ改正が必要なのか、どういった内容の改正が必要なのかを学ぶシンポジウムを5月30日(日)に開催しました。

東京都条例の改定の話もあり、多くの参加者で熱い議論がなされました。インターネットを通じて生中継をするという初の試みも成功し、その後もアクセス数が増え続けツイッター上でも賛否両論の議論がなされました。

私たちはこれからも子どもたちを守るために法律の改正を求める活動を続けていこうと気持ちを新たにしました。みなさんもぜひご協力ください。

現在もシンポジウムの様子をご覧ください → <http://www.ustream.tv/recorded/7322485>

AWCスタディーツアー2010 実施決定！

今年もAWCの事業の状況を視察したり、村の学校やAIDS孤児施設を訪ねたり、ストリートチルドレンの現状を見たり…と盛りだくさんのプログラムです。スタディーツアーに興味がある方は詳細を事務局までお問い合わせください。

日程:8月21日(土)～29日(日)

おもな内容:チェンライ・チェンマイの山岳民族の村でホームステイ、学校・AIDS孤児施設・ストリートチルドレン保護施設訪問&交流など



これからの予定

- ・ふれあい交流の広場 バザー
6月22日(火)～24日(木) 10:00～17:00
@県民サポートセンター
- ・港南台国際協力まつり2010
7月24日(土)・25日(日) 15:30～20:00
@JR港南台駅前テント村
- ・AIDS文化フォーラムin横浜
8月6日(金)～8日(日) 10:00～18:00
@県民サポートセンター
- ・癒しフェア
8月7日(土)～8日(日) 10:00～17:00
@東京ビックサイト

ボランティア大募集！！

AWCの活動はボランティアの皆さまのご協力で進められています。今年も毎月第3木曜日のボランティアデーや講演会・イベント・バザーなど様々な仕事がありますので、ご協力いただけますようお願い申し上げます。



発行：アジアの女性と子どもネットワーク

〒231-0015 横浜市中区尾上町3-39尾上町ビル9F YAAIC内